

地域にはばたく市民パワー！

ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2010年1月号(第24号)

発行責任者 山田 武



賀正

ところざわ倶楽部会員の皆様、明けましておめでとうございます。

当倶楽部は、発足後3回目のお正月を迎えましたが、今年も会の諸活動を通じて、学びと親睦を深めて行きたいと思しますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



昨年11月の第3期総会を期に、市民大学第16期生も迎えて会員数は223名の大きな世帯となりましたが、倶楽部組織の原点であるサークル活動を柱とし、講演会、施設見学会、バス旅行等の全体活動も織り交ぜて、楽しく充実した活動を続けたいと念じています。

今期総会で役員のメンバーも一新しましたが、良き伝統は守りつつも、新しい知恵も出し合って、会員の様々なニーズに応えられる「風通しの良い組織」を目指して会を運営して行きたいと思います。

サークル活動をバックアップするための組織として事業部を新設しましたので、今年はサークル間の情報交換や交流の活発化を図ってまいりたいと思しますので、会員の皆様からもそのためのアイデアや企画をご提案下さいますようお願い申し上げます。

この平成22年が、会員の皆様にとって、良い年になりますよう祈念し、新年のご挨拶いたします。

会長 山田 武

<今年度の全体活動計画&実績>

月・日	内容	場所
H21 11. 19	第3期 定期総会	市民文化センター
H22 2. 6	講義会及び サークル紹介・勧誘	所沢市 保健センター
3. 17	公開講演会	
5.	工場・施設見学会：	
7.	市民大学受講者による講演会	
9.	日帰りバス旅行	
10.	サークル活動報告会& 親睦会	

・詳細日程については確定次第お知らせします。

・太枠、網掛け部分は実績を表します。

<2月度 講演会・サークル勧誘会のご案内>

■日時：2月6日(土) 13:00~16:00

■場所：所沢市保健センター 階段教室

■講演会：テーマ；(仮)「植物の生存戦争」

講師 ；福地朝男氏

日本自然保護協会 自然観察委員

植物が自然界で、いかに子孫を増やすか、生き延びていくか、美しい映像による解説があります。

■新サークル紹介・勧誘会

①所沢の歴史を楽しむ会

②公園を楽しむ会

③葵の会(古典文学)

*特別出演：ドラマティック・カンパニー
によるオセロー朗読

*既存のサークルへの勧誘：説明したい
サークルは連絡ください

■問合せ先：斎藤(昌) 2998-0406

加曾利 2939-2308

<3月度 講演会(公開講座)の予定>

■日時：3月17日(水) 13:30~15:00

■場所：小手指公民館分館

■テーマ：藤澤周平の魅力

一生きづらい時代にこそ輝くことばー

■講師：高橋敏夫 早稲田大学大学院教授
学生のアンケートで「早稲田大学で
1番面白い教授」に選ばれた先生です
著書多数

「第3期-1回 理事会報告」

日時：12月7日（月）10：00～12：00

場所：中央公民館

主な内容

- 16期生の入会状況等（12/7現在）
 - ・69名（企画委員除）中、56名入会、13名未加入。倶楽部全体で223名となった。
 - ・新規に「公園を楽しむ会（都市の環境）」、「野老沢の歴史を楽しむ会（所沢市史）」の2サークルが結成され、倶楽部全体で14サークルとなった。
- 勧誘説明会・総会の反省
 - ・16期生の倶楽部入会説明会で、「倶楽部の組織がわかりにくい」「入会登録とサークル結成申請が理解不足」「期末は忙しい、早い時期での説明が必要」「企画委員からの説明」「入会フォーマットが必要」などの意見があり、これらを参考に、来期の勧誘方を検討する。
 - ・総会の時間が90分では少なかった。来期は十分な時間を確保する。
- 高橋玄洋先生からの著書の寄贈について
 - ・30冊の寄贈を受けたので、会員に1冊1000円で販売し倶楽部の雑収入にする。
- 1月度活動計画「講演会とサークル紹介等」
 - ・予定していた先生が多忙で、日程とも未定。早急に決めたいが、やむを得ない時は2月の実施とする。
- 「広場」の配布方の申し込み状況（12/7現在）
 - ・郵送：65人、ネット配信：113人、無回答：45人、無回答者には声かけを行う。
 - ・「広場」を一般市民向けに、中央公民館・生涯学習推進センターに置く。
- 推進センター共催の教養講座について
 - ・現在2講座の試行段階にあるが、推進センターと話し合い共催事業の基本ルールを決めていく。
 - ・教養講座の講師の選定にあたっては、サークル・倶楽部・推進センターの間で話し合っ、興味ある講座を開設していく必要がある。
- サークル代表者会議の開催について
 - ・事業部で定期的にサークル代表者会議を開催、サークル間の相互交流、倶楽部のサークルに対する支援などについて話し合う場にしていく。

＜第3期-2回 理事会の予定＞

日時：1月12日（火）9：00～11：00

場所：新所沢東公民館

出席者：理事、連絡責任者

◇ 市民大学は 今 ◇

17期活動

■1年次の講座も残り3ヶ月間となり、現在は2年次の講座企画に取り組み中です。

17期は初めての試みとして、当初より2年次グループワーク対象の7講座（古典芸能、音楽、メディアと社会、地域の自然、日本経済、地球環境、所沢の歴史）を設定済みであり、指導される先生方と開催曜日・時間帯の確認を行っております

■2月の「里山の保全と農業」講座の一環として12月及び、1月に里山の手入れや落ち葉掃きの「体験学習」を計画・実施中です。

下記の5ヶ所を計画し、約60名が参加予定。

①12/9 北中の雑木林

②12/13 若狭山の神市民の森

③1/12 柳瀬地区雑木林

④1/23 下安松斜面林

⑤1/30 下富雑木林

*②④はみどり自然課 ③は農政課主催



18期活動

■11月24日に第1回の企画委員会を実施し、実活動がスタートしました。

第1回企画委員会では、清水企画委員長より「新企画委員のためのガイダンス」及び「17期活動の概要」「運営費の管理」などの説明がありました。

■12月末までに4回の企画委員会を行い、開催曜日は火曜日、時間帯は13:30～16:15とし、カリキュラム数は16期、17期と同等とするが、参加費については市の財政面から見直しの方向で進めています。

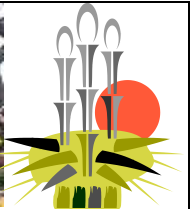
■現在は、全員で講座の企画を論議しているところです。

サークル活動計画

■興味がある活動には、他サークルの方も参加して見ませんか

【蛸梅】

秩父の宝登山や航空記念公園でも見られます



ダースの会 (斉藤昌宏 2998-0406)

1/6 (水) 浅草七福神巡り
1/20 (水) 定例会、学習会・歌舞伎ビデオ鑑賞会
「寿曾我対面」●中旬・国立劇場「歌舞伎鑑賞会」
2/3 (水) 定例会、学習会・歌舞伎ビデオ鑑賞会
2/中旬・人形浄瑠璃鑑賞会
2/17 (水) ハイキング (行先未定)

地域の自然 (加茂恵三 2944-6554)

1/16 (土) 9時～13時 常緑樹伐採と搬出
早大実験地
1/23 (土) 9時～13時 伐採樹の搬出
早大実験地
17時から新年会 小手指にて

アジア研究会 (池田新八郎 2940-0711)

1/27 (水) 定例会 13時～16時
・中国新事情 中国の現状についてレポート
・NHK スペシャル「チャイナパワー」ビデオ鑑賞
2/17 (水) 定例会 13時～16時
・「シルクロードの今昔」ビデオ鑑賞

地域の自然と農業を考える会 (都築 2996-1972)

1/12 農政課主催 柳瀬地区落ち葉掃き
1/19 サークル会合 (H22 年度活動計画)
1/23 みどり自然課主催 和田傾斜林手入
1/30 下富横山農園落ち葉掃き
2/6 サークル会合 (講演会終了後)

傍聴席 (高垣輝雄 2926-7164)

1/18 (月) リクエスト講座、中央公民館 15時～
新所沢複合施設建設について、政策企画課、
教育総務課による勉強会、
終了後平成22年度活動計画について

歴史散策クラブ (大河原功 2943-2004)

1/9 (土) 初詣・狭山不動尊と狭山観音めぐり
集合場所・時間：西武球場前駅 10:30 集合
2/13 (土) 「所沢の歴史」勉強会 (講師：門内氏)
集合場所・時間：中央公民館 9:30 集合

楽悠クラブ (旧 楽楽くらぶ)

(甲田和巳 2924-0172)

日時：1/13 (水) 13:30～
場所：中央公民館 2・3号室
定例会議の後に、
喜歌劇『ウイーン気質』を観賞します。

ドラマティック・カンパニー (梅本 2926-8723)

1/9 (土) 10:00～正午
1/23 (土) 10:00～正午
中央公民館会議室にて定例会を実施します。
2/6 の「ところざわ倶楽部 サークル紹介」
に向け『オセロー』の朗読練習を行います。

地球環境に学ぶ (塚本二郎 2942-3117)

1/26 (火) 15時～中央公民館
・活動計画の話し合い
・入会希望の方：一寸覗いて見てください
※1/19,20,21 エコライフデー入力作業
2/16 (火) 15時～中央公民館 (予定)

北欧の会 (樋口俊夫 090-6483-7993)

1/16 (土) 第9回例会 13時20分
アンデルセン朗読ほか
2/6 (土) 第10回例会 13時20分
場所 中央公民館 会員募集中

地域の自然を考える会 (海老沢 2922-0259)

1/12 (火) 12時30分～ 会場別途連絡
定例会をかねて新年食事会を開催いたします
定例会は、2月以降も 第4火曜日PMです

おたまじゃくしの会 (岡本 2948-7674)

1/21 (木) 1月例会 15時～17時
班員による講演「私のボランティア活動」
2/23 (火) 2月例会 13時30分～
「オペラ観賞 (DVD)」
場所 いずれも中央公民館

公園を楽しむ会（加曾利 2939-2308）

活動計画策定中

野老澤の歴史を楽しむ会（嶋崎 2948-7331）

1/21（木）15時～ 発足会

生涯学習推進センター

＊みなさまの参加をお待ちしています

<事業部活動報告>

【市民教養講座】 所沢市生涯学習推進センター&ところざわ倶楽部・共催
ところざわ倶楽部での学びを広く地域に広げていこうとする試みです。

[1] 音楽講座 「オペラ」と「ドイツ歌曲」入門

♪ 声楽家の講師が体験を交えながら音楽の魅力を語り、映像によるオペラ鑑賞も行います。

◇ 講師：藤田明先生（聖学院大学教授）

◇ 日時：1/19、1/26、2/2、2/9 （4回・火曜日）13:30～15:30

◇ 募集定員・受講料：40名、1,000円

[2] 地域の情報とメディアの役割 —よりよい地域社会を目指して—

①所沢の「情報環境」②広報の役割と災害情報 ③メディアと地域情報を考える

◇ 講師：藤田博司氏（元共同通信記者）、所沢市広報課・危機管理課職員、
地域メディア代表（NHK 記者、元埼玉新聞政経部長）読者代表

◇ 日時：1/21、1/28、2/4 （3回・木曜日）13:30～15:30

◇ 募集定員・受講料：40名、750円

電話申し込み：[1] →1/5（火）から、 [2] →1/4（月）から
所沢市生涯学習推進センター 2991-0303

私たちのサークル活動紹介**「北欧の会」 樋口俊夫**

昨年12月温暖化対策の会議COP15がデンマークのコペンハーゲンで開かれた。デンマーク（北欧）は環境先進国であり、高福祉国でありながら、順調な経済成長も遂げています。格差が広がる日本社会と比べて、ゆとりを持って生きている北欧の国々。世界一幸せな国と言われているデンマーク そんな北欧の学習をしているのが当会です。



昨年3月より月1回「なぜデンマーク人は幸福な国をつくることに成功したのか」をテキストとして会員による自主的な発表を中心に学習を進めてきました。主なことはデンマークの社会福祉制度、環境先進国、教育制度、それにアンデルセンの童話の朗読、北欧の料理などです。

学習を進めるなかで北欧の国は助け合いの精神をベースに持ち、しっかりした理念に基づいて政策が行われ、安心できる社会を創ってきたことがわかってきました。

当会は異文化との出会いを楽しみながら最終的には北欧の良さを地域に生かしたいと考えています。今年は大使館の訪問、イベントのへ参加、北欧の家具デザインなどにも触れて行きたいと計画しています。現在会員は7名でほとんどの方が複数サークルに加入しています。

北欧に関心のある方の入会を心よりお待ちしております。



（写真はコペンハーゲン市街と北欧の家具）



－ 所沢の旬の花・自然 －

冬の花を求めて里歩き

ダースの会・齋藤 昌宏

12月22日快晴の中、牛沼、三富に里の花を求め、真っ赤な烏瓜の下がる蔓をかき分け森に入った。樺、櫟の落ち葉の中、青木が茂っている。冬なので害虫もいなく、雑草などの妨害もなく歩き易い。30分近く散策したが数本の高野槲の5mm位の白い花を見ただけだった。

意外に少ないので、里を歩くことにした。三富は日本100選の里で、南向きに屋敷を構え、屋敷の裏には樅、櫟、杉、檜等が植林され、屋敷の前は5町歩の畑、その奥には櫟、樺等の落葉樹の林がある。計算された自然農法である。この里を散策することにした。

垣根には山茶花、寒椿が咲いている。蜜柑も植えてあり黄色い実をたくさん付けている。殆どの屋敷の庭先には柚子が植えられていた。屋敷の陽だまりのところでは、もう水仙が咲いていた。どういわけかつわ落の黄色の花も見ることができた。

帰路の途中で、三桧の白いが花咲いていた。農家の前を歩いているとよい香りがしたので周りを見ると、三分程咲いた蠟梅を見ることができ、花を求めて散策して良かったと思った。畑の中には残り花のお茶の花、赤紫の仏の座の花もさいていた。

自然に咲く冬の花は、可憐で白い小さい花が多くその中でも寒桜あればと思っていると、偶然にも牛沼の幼稚園の寒桜が満開であった。これが「所沢の旬の花」かと思いながら帰路を急いだ。

植物も人間も自然の中で旬を活かし、リズムよく生きているのが素晴らしいことだと思う散策であった。



特別会員からのメッセージ

歌舞伎座としばらくのお別れ

第17期・古典芸能講座担当 近藤瑞男

歌舞伎座が平成二十二年の四月をもって、改築のため休場することになりました。明治二十二年に開場し、二度の焼失を経ながらも再興され、日本一の劇場として君臨してきました。



明治を代表する九代目市川團十郎、五代目尾上菊五郎から、六代目尾上菊五郎、初代中村吉右衛門等。昭和を支えた中村歌右衛門、尾上梅幸、中村勘三郎に、十一代目市川團十郎、松本幸四郎、尾上松緑の三兄弟。今は、彼等の子供たちが活躍しています。

歌舞伎座は大きな劇場ですが、役者達には演じやすく、われわれ観客にとっても不思議なほど見やすい劇場でした。お見合いにも歌舞伎座はよく選ばれ、確か小津安次郎の映画にもそのような場面があったと思います。

たくさんの売店のある広いロビーも華やかさを演出します。この数ヶ月、名残惜しいのでしょうか、正面玄関の前で写真を撮っている人も目立ちます。私が歌舞伎に魅かれたのも昭和三十七年の十一代目團十郎襲名披露からで、数多くの名舞台が思い出されます。

四月まで、さよなら公演が続きますが、最後の月には何が演じられるのでしょうか。切符の売れ行きは大変なものらしいのですが、ぜひ皆さんも、桃山風の現・歌舞伎座で、歌舞伎をお楽しみください。



誰でも・何でも掲示板

■皆さんの投稿をお待ちしています。

高橋玄洋先生の「ところざわ倶楽部」に対する記事が、読売新聞（12月19日版）に掲載されましたので紹介いたします。

第3期総会に先生をお迎えしての特別講演会の模様を、「彩の交響楽」というコラムに書かれたものです。

“感動した学びの心”

話し始めたら一斉にメモを取る人が大勢いて、慌てて手を振り、「そんな実のある話はしませんから」と断った。100人余りの講演会でのこと。しかしうれしい話ではある。

地元・所沢の市民大学修了生たちの自主的な集まりだった。聞けば、平生から10組ほどのグループに分かれて、おのおのやりたい勉強を続けているのだと言う。男女ともほとんど60歳を超えているだろう。その向学心には目を見張るものがあった。市民大学に参加する時点で燃えるものがあり、人生への姿勢として、その後も続いているのだろう。

私も月に一回の「話を聞く会」という場を持っている。こちらはほとんどが熟年婦人だが、年末なので簡単な忘年会をやり、自己紹介をし合ったら、家族の介護など厳しい問題を抱えている人が多いのに驚いた。

今も発育遅れの面倒を見ているとか、100歳近いしゅうとと認知症のしゅうとめの面倒を見ているとか、一時間に一度は起こされる生活が何年も続いているとか。週一回のディサービスが来てくれる間だけが自分の時間で、そんなすきまを見つけてやって来ているのだという。

一見明るく、屈託ない連中だけに、意外でもあり、感動した。厳しい日常だからこそ、学びの気持ちに切実なものがあられるのかもしれない。



ならば、生ぬるい人生観などでお茶を濁してなどいられない、と猛省したことであった。

私の地域活動

“学びを地域に広げよう”

【環境問題】

地球環境に学ぶサークル 塚本二郎

この欄が新設され、第1号に選ばれたことを光栄に思う反面、余り活動出来ていないこともあり面映ゆい感じです。ここで近況を2点に絞り報告します。

1. サークル活動の中で、市民大学時代から継続実施しているものは、エコライフデーの参加の呼びかけ（地元自治会も含む）と回収後の集計業務を市の担当課と一緒に実施している事です。1人でも多くの人に参加して貰いCO2排出量削減に結び付けたいと思っています。



＜昨年1月のアンケート結果の入力作業風景＞

2. 環境問題では特に市民生活に密着している“ごみ”について活動しています。

現在は市の「ごみ減量・資源化を進める市民会議」に40数名の市民と一緒に参加し、あと1年半で結論を導くべく検討しています。

.....

◇ 編集後記 ◇

旧年中は、原稿のご協力ありがとうございました。今月からはサークルの増加などに伴い紙面も6ページに拡大し、文字も読み易いように大きく致しました。

内容の充実を図るため、皆様のご意見、投稿をお待ちしております。

